

1 学期終業式 講話

2018, 7, 20

7月になってから本当に暑い日が続きますね、今年の夏休みにエアコンが教室に入ったので、この夏はとても勉強がしやすくなりましたね。

7月9日にはずいぶん早く梅雨が明けましたが、その前の大雨のために岡山や広島を中心に200人以上の人が洪水などで亡くなりました。そして、今もたくさんの方が避難所で不自由な暮らしをしておられます。何不自由ない暮らしをしている私たちには、あまり身近なこととして感じられないかもしれませんが、私たちも同じような災害に会うことがあるかもしれません。自分のこととして考えておきたいです。

先日の連休には4万人もの人が、洪水の被害を受けた町へボランティア活動に駆けつけました。困っている人を助けるために少しでも役に立ちたい。そんな思いで暑い中を来てくれたのです。私たちも「自分さえよければ」とか、「自分が第一」ではなくて、小さなことでも人のため役立とうという心を持ちたいですね。

明日から楽しみな夏休みが始まりますが、学校から離れてお家の人と楽しい時間を過ごしてください。でも宿題はきちんと仕上げてください。先生は夏休みに3つのことを心がけてほしいと思います。

1つ目、お家の手伝いをしたり、自分のことは自分でして、いつも世話してくれる家の人の役に立ってください。

2つ目、本を読んでください。物語や歴史、伝記、科学読み物などいろいろな本に触れ、読書の面白さを味わってください。

3つ目、命の集会でもお話しましたが、決して危険な場所へ行ったり、危険な遊びをしたりしないこと、一つしかない命を失ってはなりません。以上3つのことを心がけてください。約束できますか。

では、9月には夏休みの楽しい思い出をもって登校し、元気な顔を見せてください。これで校長先生のお話を終わります。